

基礎学力調査 [小論文]

(2025- 指・推I・看)

解答はすべて解答用紙に記入せよ。

問 下記の文章は、2024 年 7 月に世界文化遺産の登録が決定した佐渡金山の記事である。高齢化が進む佐渡市において、文化遺産保護・保全をどのようにしていくとよいか、あなたの考えを 800 字以内で述べてください。

佐渡市で世界遺産登録に向けた活動が始まってから四半世紀余りを経て、「佐渡島の金山」がついに世界文化遺産に登録された。県民にとっての悲願が実現したと同時に、佐渡金山の価値を後世に伝え、保全していくというこれまで以上に重い責務が課せられたとも言える。

佐渡金山は手作業による金の採掘技術を深化させ、既に機械化が進んでいた世界の鉱山にも引けを取らない高品質な金を大量に生産した。17 世紀における世界最大級の金生産地とされる。こうした物証が現存するのは珍しく、その価値が認められた。

「人類共通の遺産を保護する」。崇高な理念の下に 1972 年に世界遺産条約が採択されてから半世紀以上となる。全世界の登録件数は約 1200 件となり、佐渡金山は新たにそこに加わることになった。

ただ、登録件数の増加で課題も顕在化している。一時的な観光客の急増によるオーバーツーリズム（観光公害）や、保全の担い手不足だ。人口約 4 万 8 千人の佐渡市は高齢化や人口減少に直面している。

世界遺産登録の実現で世界からの注目が佐渡に集まる。この好機を一過性のものにせず、どう地域の活力につなげていくか。登録はゴールではなくスタートであり、持続可能な取り組みが問われる。

登録までの過程では、戦時中の朝鮮半島出身者の労働環境を巡り、韓国が懸念を表明。日本政府はユネスコの諮問機関が求めた「全体の歴史」を説明する資料の展示や追悼行事の実施を決めた。歴史に向き合い、誠実に伝えていく姿勢も求められる。

出典：「佐渡金山 世界遺産決定」『新潟日報』2024 年 7 月 28 日朝刊 1 頁
新潟日報社提供

解答用紙 [小論文]

2025
指 I · 看

受験
番号

This image shows a full page of graph paper. It features a uniform grid of small squares. On the right side, there are numerical labels for every 100 units, starting from 100 at the top and ending at 800 at the bottom. The grid extends across the entire width and height of the page, providing a template for plotting graphs or drawing technical drawings.